

BTCC “**新規口座開設限定**”

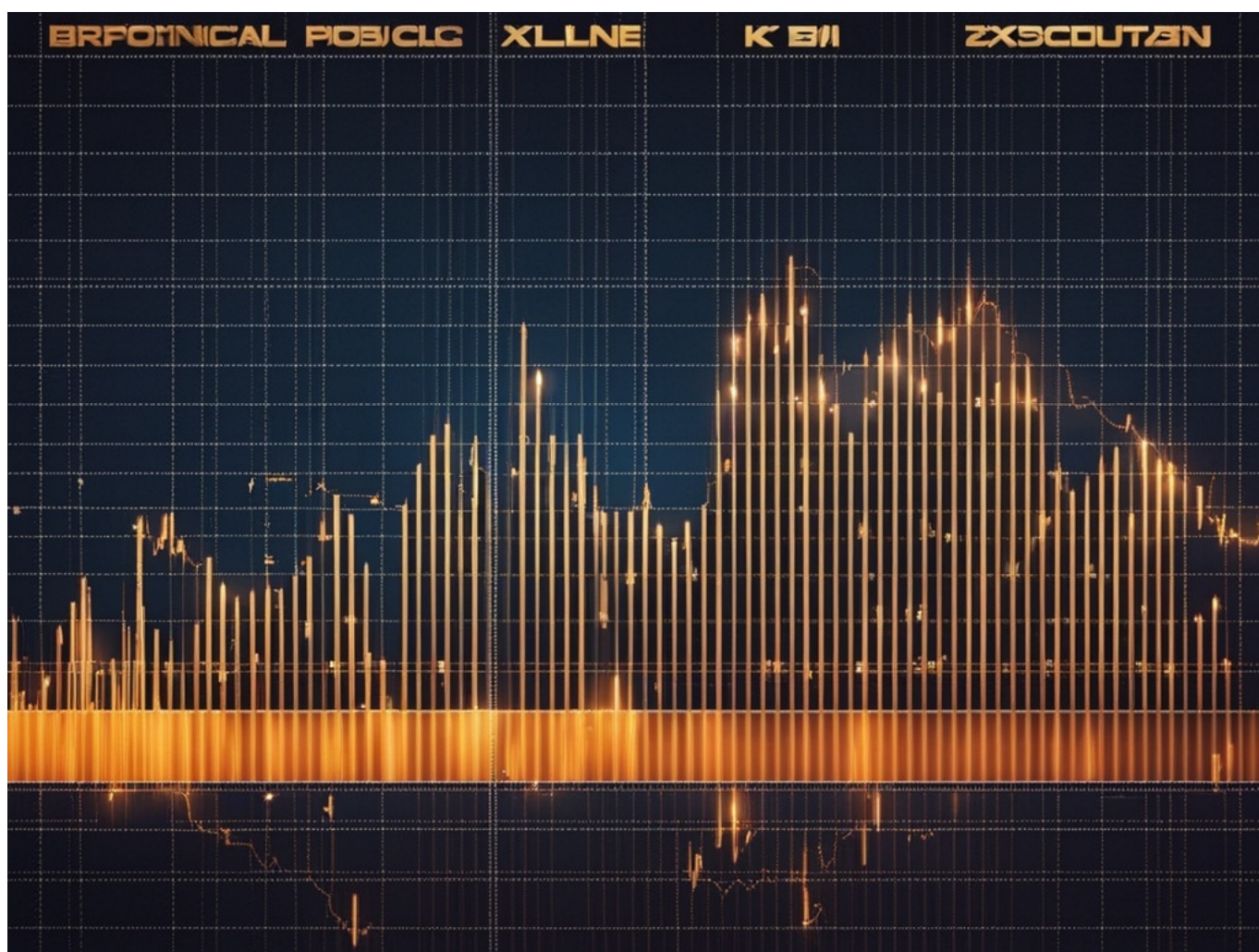
BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。  
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら

## イーサリアムETF、1週間で1億7000万ドルの資金流出：ETHに何が待ち受けているのか？

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/ethereum-etf-loses-170-million-in-one-week-what-in-store-for-eth>



最近導入されたスポット・イーサリアムETFにとって不安定な1週間で、市場では1億6,940万ドルにのぼる顕著な流出が見られた。この局面では、ETFの流入と流出が毎日大きく変動し、投資家やアナリストにとって困難なシナリオとなった。興味深いことに、大規模な取引から心強い示唆が得られたとしても、ETHの価格は下降スパイラルが続きました。この状況は、仮想通貨市場の複雑さとダイナミズムを浮き彫りにしている。

- [イーサリアムETFの週間フロー](#)
- [ETHの将来：何が待ち受けているのか？](#)

## イーサリアムETFの週間フロー

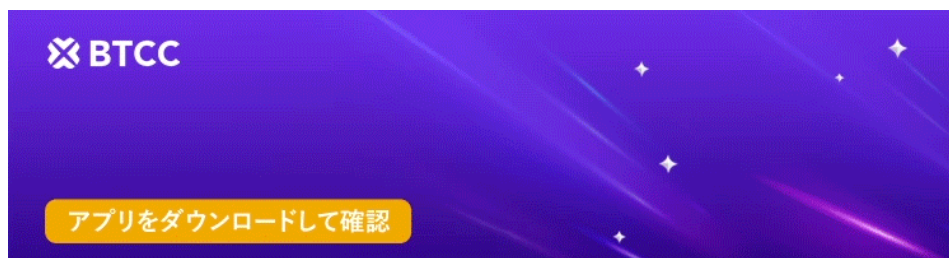
9,830万ドルの損失で、ETFは今週最悪のスタートを切った。2億1,000万ドルの流出はGrayscaleのETHEがトップだった。対照的に、ビットワイズ、ブラックロック、フィデリティはそれぞれ5,820万ドル、2,480万ドル、1,040万ドルを受け取り、トレンドに逆行した。月曜日の全般的なムードは、今週いっぱいには悲観的なトーンだった。

ユニークな展開として、ETH ETFは7月30日（火）の2取引日目にプラスに転じ、合計3,370万ドルの資金流入を記録した。ETFの導入以来、プラスの資金流入はわずか2回で、今回はその2回目だった。資金流入額の上位2社はブラックロックとフィデリティで、それぞれ1億1800万ドルと1640万ドルだった。とはいえ、グレイスケールのETHEは1億2,030万ドルの損失を出し、下落が続いた。市場の慎重な楽観論は、この混戦模様で反映されている。

悲観的な姿勢が再び現れた7月31日の週半ばには、イーサリアムETFからさらに7720万ドルが引き揚げられた。1億3330万ドルの損失を出したグレイスケールのETHEが再び先頭に立った。全般的な低迷にもかかわらず、ブラックロックのETHA ETFには500万ドル、フィデリティのFETH ETFには1880万ドルが流入した。

明るい面では、イーサリアムETFは木曜日に2670万ドルの資金流入があり、3日連続のプラスとなった。フィデリティは1170万ドル、ブラックロックは8960万ドルのプラスを維持した。これらの利益にかかわらず、GrayscaleのETHEは7800万ドルの損失を出し、7月23日以降の損失総額は20億ドルを超えた。

イーサリアムETFは5,430万ドルの資金流出を記録し、今週の1億6,940万ドルの資金流出に加え、今週は終了した。金曜日にGrayscaleのETHEは6,140万ドルの損失を報告した。しかし、フィデリティETF（FETH）には600万ドル、フランクリン・テンプルトンETF（EZET）には110万ドルしか流入していない。さらに、ブラックロックが運用するETHAなど、他の上場投資信託には動きがなかった。



[Google Playで手に入れよう](#)

[App Storeからダウンロード](#)

[日本ユーザー様限定特典（10,055USDTギフトパック）<<<<](#)

## ETHの将来：何が待ち受けているのか？

ETHの価格は、スポット・イーサリアムETFからの資金流出を反映し、月曜日の3,150ドルから金曜日に2,900ドルまで下落した。ETFのマイナスフローと経済全体に対する懸念の両方が、この急落につながった。さらに日中3%下落し、ETH価格は8月3日（土）に2,895ドルに達した。

米国の景気後退への懸念が高まり、イーサリアムの市場評価額は3,458億ドルに下落した。先のCoingapeによるイーサリアム価格分析によると、日足チャートはETHがフラッグパターン内の重要なサポートレベルに近づいていることを示している。

長方形で竿の上の旗のようなこのパターンは、最初の価格上昇の後、統合期間があったことを示している。この支持線から反転すると、30%の急騰が始まり、その進路に旗模様の形の抵抗線が置かれること

になる。